



2016年度決算説明(総括)

2017年2月8日

株式会社 クラレ

2016年度実績①

[億円]

当期

前年同期

増減

売上高

4,852

5,217

▲ 365 (▲7.0%)

営業利益

678

661

+ 17 (+2.6%)

経常利益

662

645

+ 16 (+2.5%)

親会社株主に帰属
する当期純利益

404

357

+ 47 (+13.0%)

参考

円／ドル

109

121

円／ユーロ

120

134

国産ナフサ価格
(千円/kl)

33

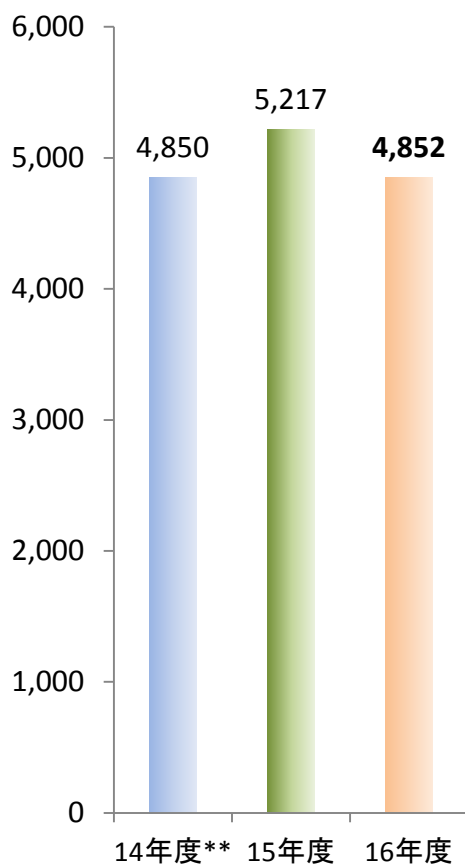
49

2016年度実績②

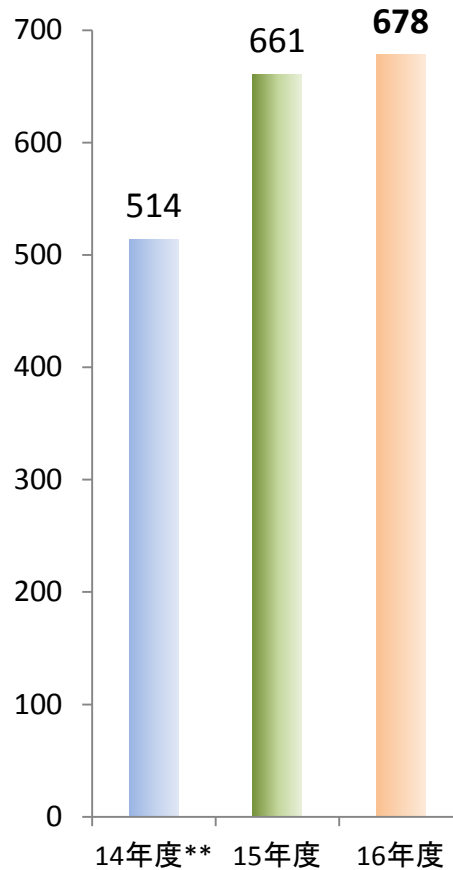
二期連続、営業利益・経常利益・当期純利益*の全てで最高益を更新

[億円]

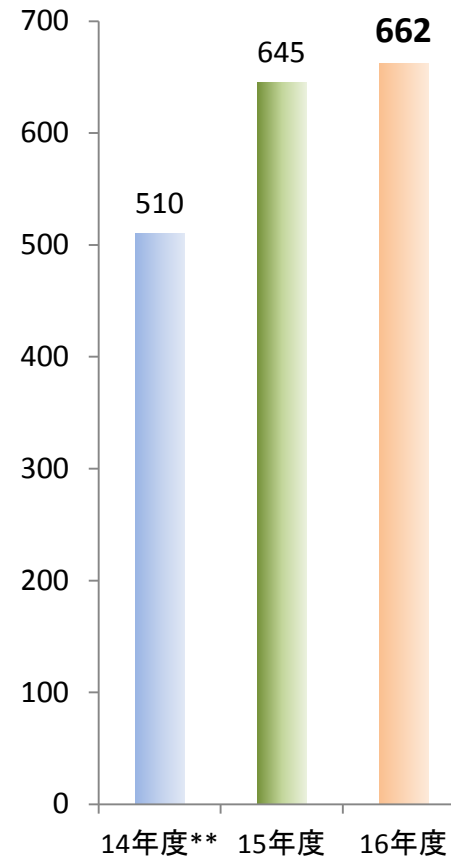
売上高



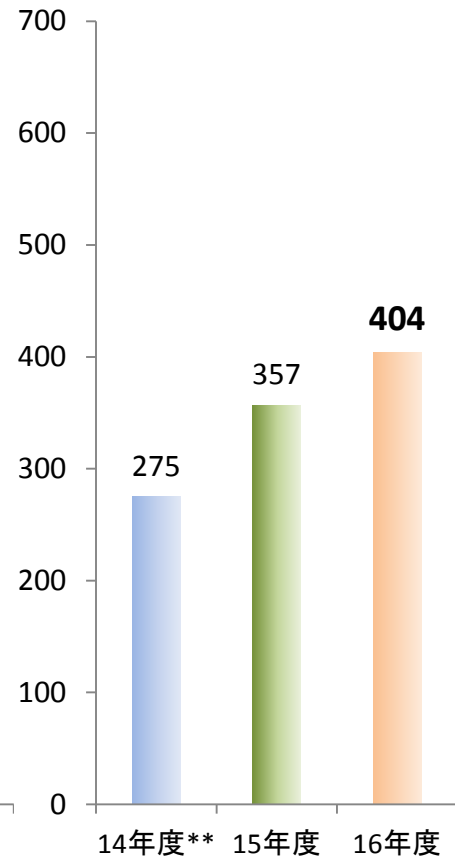
営業利益



経常利益



当期利益*



* 親会社株主に帰属する当期純利益

** 14年度は、国内・海外ともに2014年1月～12月に補正した数値

2016年度の主要施策実績

「GS－STEP」の主要経営戦略に基づき下記の施策を実施

コア事業の深耕

- ◆ ポバール樹脂米国新プラント+40,000トン/年稼働開始
- ◆ 水溶性ポバールフィルム米国新工場稼働開始
- ◆ <エバール>ヨーロッパにおける生産能力増強+11,000トン/年稼働開始
- ◆ <エバール>米国における生産能力増用を決定
→+11,000トン/年、2018年央稼働予定
- ◆ PVBフィルム韓国における生産能力増強を決定
→2018年初稼働開始予定
- ◆ イソプレン、エラストマー、<ジェネスタ>、タイ新プラントのFS開始

技術革新

- ◆ <ベクトラン>生産効率向上プロセスの確立

次世代成長モデル

- ◆ クラレケミカル(株)の吸収合併、エネルギー材料事業推進部と統合
2017年1月に炭素材料事業部発足

経営資源の最適配置

- ◆ グローバルITシステムの構築

2017年度通期業績予想

	2017年度	2016年度	増減
売上高	5,300億円	4,852億円	448億円
営業利益	700億円	678億円	22億円
経常利益	680億円	662億円	18億円
親会社株主に帰属 する当期純利益	420億円	404億円	16億円

国産ナフサ／kl

36千円

33千円

ドル(平均)

110円

109円

ユーロ(平均)

120円

120円

2017年度重点課題

「GS-STEP」の主要経営戦略に基づく具体的施策を実施

コア事業の 深耕

- ポバール樹脂世界4極での生産最適化
- 光学用ポバールフィルム新設備のスムーズな立ち上げ
- 水溶性ポバールフィルムの需要増に対応するタイムリーな能力増強
- PVBフィルム自動車用途マーケティングの強化
- イソプレン、エラストマー、＜ジェネスタ＞、タイ新プラントでの事業化判断

技術革新

- フィルム製品の原料樹脂開発による高機能化
- 触媒開発の強化

次世代成長 モデル

- 炭素材料事業の強化・拡大を加速

経営資源 最適配置

- グローバルSAPシステムの導入
- グローバル人事システムの運用開始

配当金について

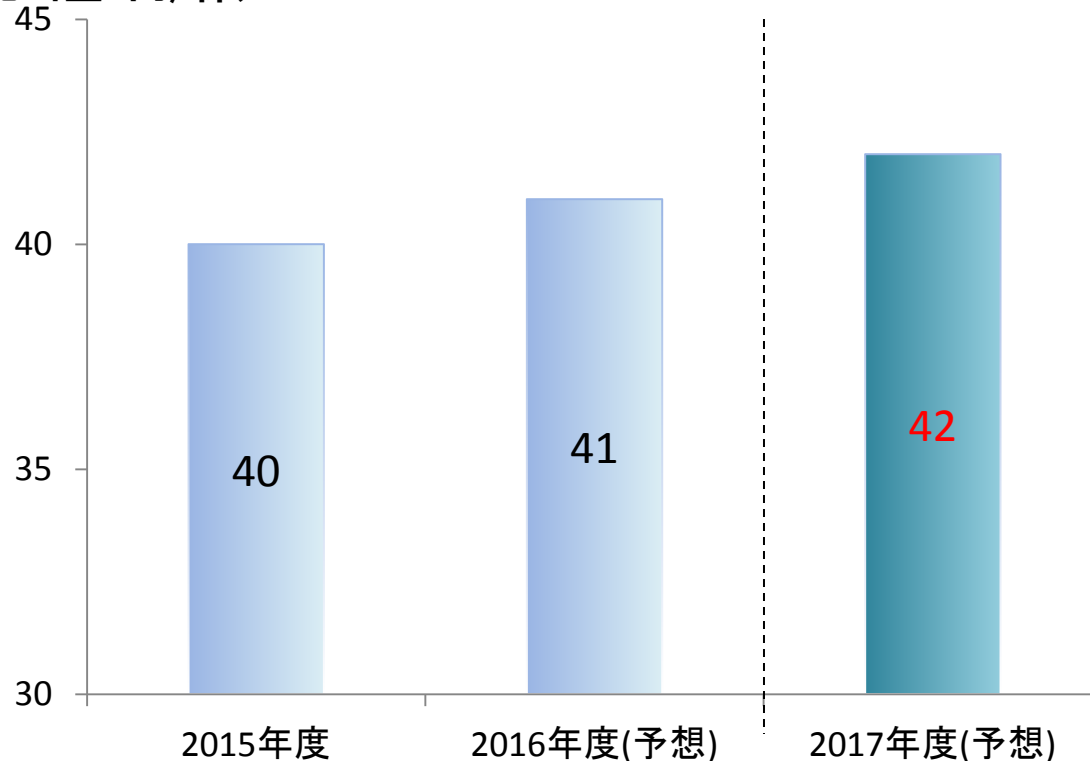
16年度:41円／株予定

(中間;20円、期末;21円)

17年度:42円／株予定

(中間;20円、期末;22円)

(配当金:円/株)



「GS-STEP」期間中

総還元性向:35%以上、且つ一株当たり配当金:36円以上



2016年度決算説明

2017年2月8日
株式会社 クラレ

セグメント別売上高・営業利益

[億円]

	2016年度		2015年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	2,532	585	2,747	557	▲215	28
イソプレン	511	69	550	69	▲39	0
機能材料	522	46	569	56	▲47	▲10
繊維	486	60	463	41	23	19
トレーディング	1,195	38	1,196	39	▲1	▲1
その他	638	20	696	28	▲58	▲8
調整額	▲1,032	▲141	▲1,005	▲129	▲27	▲12
合計	4,852	678	5,217	661	▲365	17

2016年度主要事業概況

ポバール樹脂	米国新プラントが安定操業に至らず、償却費等を吸収できず
ポバールフィルム	光学用ポバールフィルムは液晶パネルの生産調整が一段落し、販売量が回復。水溶性ポバールフィルムは堅調に推移
PVBフィルム	アジア地域を中心に順調に推移
＜エバール＞	食品包装用途、自動車ガソリントank用途ともに順調に拡大
イソプレン	ファインケミカル、＜セプトン＞、液状ゴムともに堅調に推移
＜ジェネスタ＞	自動車用途が拡大を続け、コネクタ用途が回復。LED反射板用途は苦戦が続く
メタクリル	厳しい環境が続いたが、期の終盤で販売量が回復
メディカル	歯科材料が新製品の拡充に加え、販売面で事業統合によるシナジー効果が増大し順調に推移
＜クラーノ＞	為替の円高影響を吸収しきれず
繊維	ビニロンの高付加価値用途が好調に推移。 生活資材も＜クラフレックス＞を中心に順調に推移

2016年度キャッシュフロー

[億円]

	2016年度	2015年度	増減
営業CF	939	932	7
投資CF*	▲493	▲441	▲52
フリーCF*	446	491	▲45
M&A	0	▲44	44
1株当り当期純利益	114円98銭	101円84銭	13円14銭 (12.9%)
1株当り純資産	1,459円34銭	1,412円46銭	46円88銭 (3.3%)
設備投資(決定ベース)	489	580	▲91
設備投資(受入ベース)	536	450	86
減価償却費	416	441	▲25
研究開発費	198	191	7

*投資CF、フリーCF:運用資金、M&A関連を除く

営業利益増減分析

2016年度実績

678億円

数量	0
操業度	20
償却費(のれん償却費込)	25
原燃料(為替影響除く)	130
売値、銘柄構成	▲85
為替	▲55
経費その他	▲18



2015年度実績

661億円

原料及び為替

15年度実績

16年度実績

国産ナフサ／kl	49千円	33千円
ドル(平均)	121円	109円
ユーロ(平均)	134円	120円

貸借対照表①(資産の部)

[億円]

16年12月末

15年12月末

増減

流動資産	3,250	2,965	285
固定資産	4,005	4,053	▲48
資産合計	7,254	7,018	236

＜参考＞期末日為替レート

	16.12末	15.12末
円／ドル	116	121
円／ユーロ	123	132

貸借対照表②(負債・純資産の部)

[億円]

	16年12月末	15年12月末	増減
流動負債	961	955	6
固定負債	1,083	1,027	56
負債合計	2,044	1,982	62
純資産合計	5,210	5,036	174
負債・純資産合計	7,254	7,018	236

＜参考＞期末日為替レート

	16.12末	15.12末
円／ドル	116	121
円／ユーロ	123	132

2017年度業績予想

[億円]

	2017年度 通期予想	2016年度 通期実績	増減
売上高	5,300	4,852	448
営業利益	700	678	22
経常利益	680	662	18
当期純利益	420	404	16
1株当たり当期純利益	119円49銭	114円98銭	4円51銭
1株当たり配当	42円	41円	1円
設備投資(決定ベース)	545	489	56
設備投資(受入ベース)	585	536	49
減価償却費(のれん償却費込)	397	416	▲19
研究開発費	210	198	12

営業利益増減分析

2017年度予想

700億円

数量	20
操業度	40
償却費(のれん償却費込)	19
為替	0
原燃料(為替影響除く)	▲25
売値、銘柄構成	▲25
経費その他	▲7



2016年度実績

678億円

原料及び為替

国産ナフサ／kl

16年度実績

33千円

17年度前提

36千円

ドル(平均)

109円

110円

ユーロ(平均)

120円

120円

セグメント変更について

旧セグメント(～2016年12月期)

ビニルアセテート	変更なし
イソプレン	変更なし
機能材料	メタクリル メディカル ＜クラリーノ＞
繊維	変更なし
トレーディング	変更なし
その他	活性炭 エネルギー材料事業 アクア事業 エンジニアリング その他



新セグメント(2017年12月期～)

ビニルアセテート	変更なし
イソプレン	変更なし
機能材料	メタクリル メディカル ＜クラリーノ＞ 炭素材料(含、エネルギー材料事業)
繊維	変更なし
トレーディング	変更なし
その他	アクア事業 エンジニアリング その他



セグメント別売上高・営業利益(新セグメント)

[億円]

	2017年度 通期予想		2016年度 通期実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	2,690	605	2,532	585	158	20
イソプレン	575	75	511	69	64	6
機能材料	735	55	680	45	55	10
繊維	520	55	486	60	34	▲5
トレーディング	1,250	40	1,195	38	55	2
その他	545	20	463	14	82	6
調整額	▲1,015	▲150	▲1,014	▲133	▲1	▲17
合計	5,300	700	4,852	678	448	22

【トピックス】 <PVBフィルム>

「GS-STEP」期間中に買収後の確実な事業統合と
更なる成長のための設備投資を実施

高機能製品の展開

- ◆高遮音性能フィルムの開発
- ◆セントリグラス®の拡販

2014年

PVBフィルム地域・用途拡大

米・デュポン社のビニルアセテート関連
事業買収

2004年

PVBフィルム事業へ参入

独・HTトロプラスト社のPVBフィルム
事業買収

2001年

PVB樹脂事業へ参入

スイス・クラリアント社のPVA・PVB
事業買収

建築用途のシェアNo.1ポジションと自動車用途の拡販

- ◆建築：セントリグラス®を加えた製品ポートフォリオ強化
- ◆自動車：遮音フィルムの市場投入

VAM、PVA、PVBの一貫生産による競争力強化

- ◆グループ内原料サプライチェーンの最適化
- ◆PVBフィルムの韓国での設備増強決定

主原料からの
一貫生産による
グローバルな
事業成長

【トピックス】 <PVBフィルム>

高機能製品の供給強化：韓国の生産設備増強

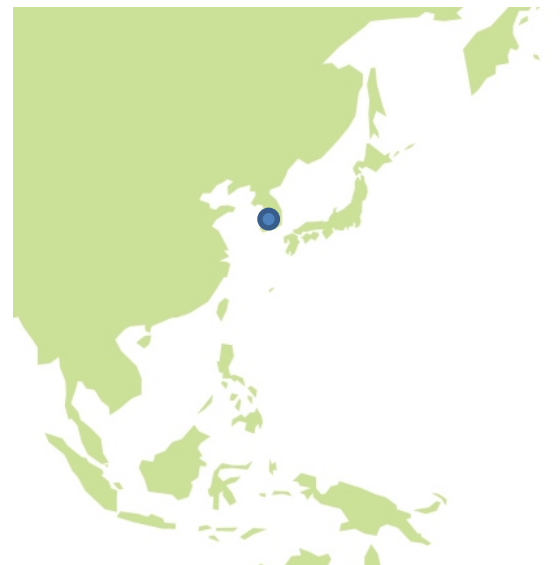
- ◆ 市場ニーズへの対応：安全性だけでなく、空間の快適性を重視
⇒ 遮音フィルムの需要増
- ◆ 立地メリット：自動車の高成長市場であるアジアに立地

(参考)世界における自動車生産台数の53%がアジア(2015年時点)※

※出典：日本自動車工業会「表1：世界各国/地域の四輪車生産台数」

<http://www.jama.or.jp/world/world/world_t2.html>

- ◆ 稼働時期：2018年初予定
- ◆ ターゲット：自動車用高機能膜
- ◆ 機能性：遮音性能
- ◆ 顧客関係：高機能製品の地域供給拠点確立による
アジア主要顧客との関係強化



【トピックス】 <GLSシナジー>

2015年から2017年にかけてのシナジー効果の発現

コスト
シナジー
35億円

➤ 原料の自給化比率の向上

➤ 生産の最適化

➤ 販売・技サ、技術ノウハウ、原料購買、
物流などの最適化

販売
シナジー
5億円

➤ 製品および市場の拡大

**PVBフィルムの自動車用途の高機能性フィルム拡販と
韓国の生産拠点増強により販売シナジーを増大する。**

【ご参考】 2017年度業績予想

[億円]

	17年度 通期予想		16年度 通期実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	2,500	2,800	2,441	2,411	59	389
営業利益	320	380	346	332	▲26	48
経常利益	310	370	337	325	▲27	45
当期純利益*	200	220	224	180	▲24	40

* 親会社株主に帰属する当期純利益

【ご参考】2017年度セグメント別予想(新セグメント)

[億円]

	売上高			営業利益		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	1,280	1,410	2,690	286	319	605
イソプレン	265	310	575	28	47	75
機能材料	340	395	735	23	32	55
繊維	260	260	520	27	28	55
トレーディング	600	650	1,250	19	21	40
その他	235	310	545	7	13	20
調整額	▲480	▲535	▲1,015	▲70	▲80	▲150
合計	2,500	2,800	5,300	320	380	700

【ご参考】セグメント別売上高(新セグメント)

[億円]

	2017年度 通期予想		2016年度 通期実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
ビニルアセテート	1,280	1,410	1,286	1,246	▲6	164
イソプレン	265	310	260	251	5	59
機能材料	340	395	339	341	1	54
繊維	260	260	239	247	21	13
トレーディング	600	650	591	604	9	46
その他	235	310	222	241	13	69
調整額	▲480	▲535	▲495	▲519	15	▲16
合計	2,500	2,800	2,441	2,411	59	389

【ご参考】セグメント別営業利益(新セグメント)

[億円]

	2017年度 通期予想		2016年度 通期実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
ビニルアセテート	286	319	294	291	▲8	28
イソプレン	28	47	40	29	▲12	18
機能材料	23	32	20	25	3	7
繊維	27	28	30	30	▲3	▲2
トレーディング	19	21	19	19	0	2
その他	7	13	6	8	1	5
調整額	▲70	▲80	▲62	▲70	▲8	▲10
合計	320	380	346	332	▲26	48

未来に化ける新素材。

kuraray

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。